

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 コベルプラスジュニア井土ヶ谷教室

公表日 2026年3月1日

利用児童数 58

回収数 33

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	30	1		2	・開校当初にいらしたベテランの先生が どんどん異動してしまったように思いま す。 ・先生の数もう少しふえるといい	・担当変更があっても支援の質が落ちな い体制を整えます。 ・シフト調整・業務分担の見直しにより 見守りと支援時間を確保します。新任職 員は段階的OJTを徹底します。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	32	1			・とてもキレイで過ごしやすいです。	・清掃・整理整頓・消毒等の環境整備を 継続し、安心して過ごせる環境を維持し ます。気になる点があれば随時お声がけ いただけるよう、改善要望の受付を継続 します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	27	6			・特性に合わせた支援を受けられてあり がたいと思っている。	・アセスメントと日々の観察をもとに、 本人の特性に合わせた関わりを継続しま す。環境調整、見通し提示、成功体験の 積み重ねを徹底し、安心して過ごせる関 係づくりを継続します。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	29	2		2	・言葉では、魅力的な文が並べられ期待 できるが実際には、どこで取り入れられ ているのか疑問が残る。	・個別支援計画の内容を「どの場面で・ どの手立てで・何ができたら達成か」ま で具体化し、日々の支援記録と紐づけて 実施状況を確認します。あわせて、実施 した支援内容を保護者様へ分かりやすく 共有し、計画と実践の一致を徹底しま す。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	31	2			・人が変わるたび親のニーズの引継ぎが どんどん荒くなっていると思う。大枠は 引き継がれているがポイントがずれてい ることもあり、イチから説明することに なってしまう。	・保護者ニーズ（重要ポイント）を整理 した引継ぎシートを全利用児で作成・更 新し、担当変更時は必ず共有・確認の上 で支援に反映します。必要に応じて保護 者様と引継ぎ内容を確認し、ズレの早期 修正を徹底します。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思います か。	29	4				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	2		2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	29	3		1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	7	7	9	10	・特に希望していない ・今は必要はないかと思っています。	・必要になった際にいつでも相談・利用 できるよう、個別相談等の案内と受付体 制を整え、希望制で柔軟に対応します。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	30	2		1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	31	2				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	11	8	6	8		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	22	9		2		

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	6	2	4	・定期的に声をかけてくださり、とても話しやすいです。	・今後も送迎時や面談等で定期的にお声がけし、相談しやすい雰囲気づくりと、伺った内容を支援に反映する体制を継続します。
	17	事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。	27	2		4		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	7	3	16	・兄弟への支援はある。 ・保護者会は参加したことがない。	・兄弟支援・保護者支援は希望制を基本に、提供内容（面談・情報提供・同席相談等）と利用方法を明確化してご案内します。保護者会は参加しやすいよう、短時間・テーマ別・オンライン等を検討し、必要な方が必要な時に利用できる形へ整えます（希望がない方へ負担が増えない運用を徹底します）。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	1		6	・継続的ではない	・相談窓口と手順を明確化し周知を徹底します。定期的な相談の機会を設定するとともに、受付後の対応期限を定め、迅速かつ適切に対応できる体制を整えます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	4		3		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28	3	1	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	3		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	4		5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	1		4		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28			5		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	3		9	・発生したことがない。	・「発生したことがない」とのご評価を継続できるよう、安全管理・見守り・環境整備を徹底し、ヒヤリハットの共有と再発防止に取り組みます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	31	1		1	・不安の強い息子ですが、コベルではリラックスして過ごしています。	・安心して過ごせているとお言葉ありがとうございます。今後も特性に合わせた関わりと環境調整（見通し提示・声かけ等）を継続し、リラックスして通える支援を維持します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27	5		1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	4		1	・文字を書く際、使い方が間違っている時には本人に教えてもらいたい。子供によってタイプはあると思うが、個々の性格を理解し、年齢に合った指導・支援を求めます。	・書字場面では、誤った使い方が見られた際に本人へ分かりやすく伝える指導を徹底します。年齢・特性・性格に合わせて、見本提示や声かけ等の方法を使い分け、無理なく正しい書き方が身につく支援を行います。